

入院診療計画書 「慢性硬膜下血腫除去術 を受けられる

さんへ」

(病名) (症状) (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

経過 月日	入院時(術前日) (/)	手術当日 (/) 術前 術後		術後1日目 (/)	術後2~5日目 (/)	術後6~7日目 (/ ~ /)	術後8日目~退院時 (/ ~ /)
到達目標	術前・術後のスケジュールを理解し、術後の安静を保つことができる			日常生活の自立に向けたリハビリができる		退院に向けた日常生活指導について理解ができる	
治療処置	排便がなければ下剤で調整します	朝8時過ぎに2階の理髪店にて頭の毛を剃ります 尿道に管を入れます	頭の創部に管が入っていますので起き上がることができません 看護師が体の向きを変えます	医師がガーゼ交換を行います 頭部CTの結果で頭の管が抜けます 尿の管を抜きます		術後7日目に半分抜糸します	術後8日目に残り全部の抜糸をします
手術	□無 ・ □有 (術式:)						
検査	入院時には、下記の検査があります。 血液、尿、頭部CT、心電図、胸部レントゲン、身長、体重	なし		採血と頭部CTをとります 	なし	物覚えの検査を行います	採血と頭部CTをとります 
薬剤服薬指導	日頃飲んでいる薬があればお知らせください。 薬アレルギーや副作用があれば教えてください。	9時頃左手に点滴をします	手術後点滴を翌日まで持続して行います。 抗生剤を行います	抗生剤の点滴を朝、夕行います 	抗生剤の点滴を朝、夕行います		今後の服薬について説明します 
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 21時以降食事をすることができません 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います。	9時以降水分、食事をとることができません		昼食から開始します。お粥や常食など希望があればお知らせ下さい	制限なし 		
安静度症状	病棟内自由です		ベッド上安静です。体の向きを変える手伝いをします	頭の管が抜けたら、病棟内の歩行ができます 歩行状態に応じてリハビリが開始になります	歩行練習をしながら歩行範囲を拡大していきます 		
清潔	入浴していただきます	頭の毛を剃った後拭きます	口の中をきれいにしたり、洗面を手伝います	体を拭きます	首下シャワーを行います		シャンプーの指導を行います
患者・家族への説明	主治医が入院診療計画書や手術について説明します 看護師が病棟を案内し、入院生活について説明します 手術室看護師が訪問します 検査によっては入院前に行う場合があります 治療・福祉などの相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください	手術同意書を提出してください。 手術の必要物品を確認します	手術結果を主治医からご家族に説明します	転倒予防のため履き慣れた靴を準備し歩行範囲を拡大していきます	排便なければ薬を使用します。夜間眠れなかったり、便秘などある時は相談してください。		主治医より今後の治療について説明があります 退院の手続きの説明をします。退院後の注意事項や次回受診について説明します 原則として退院は午前中にお願います。

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※ なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医 印 担当看護師署名 担当者署名